

女子美術大学 プロジェクトスタディーズ科目 2025年度
鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト
「海女と芸術文化」

プロジェクト広告



「海女と芸術文化」

鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト

女子美術大学の学生と教員による作品と文章の展覧会

2026年1/24(土) - 3/22(日)

鳥羽市立海の博物館 ギャラリー

Exhibition of Toba Stories Art Project:
Ama Divers, Art and Culture

Jan 24 (Sat) - Mar 22 (Sun), 2026

Toba Sea-Folk Museum Gallery, Japan



Photos: 1. Toba Sea-Folk Museum 2. ©hakubun.s

共催：鳥羽市立海の博物館、女子美術大学教養・共通専門研究室、国際芸術文化専攻研究室
協力：三重大学水産実習所、鳥羽市水産研究所、鳥羽市役所観光商工課、鳥羽漁業漁協留産組合 国崎安寿
タッチ・ベース・クリエイティブ・ネットワーク
企画・キュレーション：リンダ・デニス(女子美術大学)

Co-Organization: Toba Sea-Folk Museum, Joshibi University of Art and Design,
Department of Liberal Arts and Interdisciplinary Education and Concentration in International Art and Culture
Cooperation: Mie University Fisheries Research Laboratory, Toba Fisheries Science Center, Toba City Hall Tourism,
Commerce and Industry, Toba Iobbe Fisheries Cooperative, Kuzaki Branch, Touch Base Creative Network
Planning and Curation: Linda Dennis (Joshibi University)

女子美術大学
JOSSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN

三重大学
TOUCH BASE
Creative Network
https://touch-base-create.net/

「海女と芸術文化」

鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト

女子美術大学の学生と教員による作品と文章の展覧会。

第5回目となる「鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト」は、アートの力を通して多くの人々が海女文化に触れることを目的としています。素潜りで漁をおこなう「あま」の起源は、2000年以上前にさかのぼります。現在鳥羽市は日本一の海女の数を誇る地域ですが、近年海女の減少が進んでいます。そこで、私たちは、力強い女性が導き受け継いできた鳥羽の海女の伝統と、女子美術大学の学生をつなぐことで、インスピレーションを得るとともに、このプロジェクトを記録した展覧会と書籍を通して、より多くの人に海女文化について知っていただきたいと考えています。

展示作品は、芸術文化などを学ぶ女子美術大学の学生と教員が、2025年の10月に5日間で、鳥羽市に滞在した際のフィールドワークから着想を得て制作されました。フィールドワークでは、海に関する調査をし、海女さんからお話を伺い、暮らしを直接体験し、鳥羽市立海の博物館、海女小屋や海女神社がある国崎町の重要な場所も訪れてリサーチを行いました。

5日間の滞在を終え、大学に戻った後は、個人の作品制作と、国崎町の独自の海女文化を国内外に発信するための展覧会を作り上げるグループワークを行いました。展覧会と書籍には、学生や関係者による文章を掲載し、海女の文化とプロジェクトについて、さらに深く理解できるように構成しました。



1. 国崎の海女の風習（神事：ノット正月） Netto Shogatsu Ritual 2. 伊勢志摩地方の風習 Seman Doman Talisman 3. 製塩（のしあわび）作り Processing abalone for Noshi Awabi 4. 燈塔灯台 Yorozuki Lighthouse 5. 国崎の海女小屋 Ama Hut in Kuzaki 6. 国崎の海女小屋 Ama Hut in Kuzaki 7. 学生プレゼン Student Presentations 8. 制作 Artwork Making

Toba Stories Art Project: Ama Divers, Art and Culture

An exhibition of artworks and written text by students and faculty of Joshibi University of Art and Design.

This is the fifth Toba Stories Art Project. It aims to bring people "in touch" with ama diver culture through the power of art. The tradition of ama divers, predominantly women who free dive, goes back more than 2000 years, and Toba city has the largest number of ama divers in Japan. However, the population is decreasing, so it is our hope to bring inspiration to our students through connecting with this strong women-led tradition and spread knowledge to a wide audience through an exhibition and book documenting our activities.

The exhibited artworks are inspired by fieldwork conducted in October 2025, when Joshibi University faculty and students studying art & culture spent 5 days in Toba city. They did ocean related studies and met with ama divers to listen to their stories and gain firsthand experience of their lifestyle. Their research included visits to Toba Sea-Folk Museum, significant sites in Kuzaki, including ama huts and Ama-kazukime Shrine.

After returning to the Joshibi campus, in addition to making individual artworks, students engaged in groupwork to make displays related to the unique culture of ama divers of Kuzaki to introduce this to people in Japan and around the world.

Texts by students and others are included in the exhibition and book to give additional insights.

展覧会出展者 Exhibitors

専攻：国際芸術文化、洋画、版画、グラフィカルデザイン
内田 佳穂、王 静涵、尾崎 岳、呉 慶英子、高 智裕、朱 謙、藤田 ひかる、宮尾 友菜、安山 未都、梶田 穂帆、森 悠 結、武井 海衣菜、奥島 希泉、李 雲枚、バウ・エンズイ、リンダ・デニス(教員)
Majors: International Art and Culture, Painting, Printmaking, Visual Design
UCHIDA Kaho, WANG Jinghan, OWASHI Nagi, WU Qingying, KO Jiwon, ZHU Xian, FUJITA Hikaru, MIYAO Yuna, YASUYAMA Mio, KIKUTA Honoka, SHIBAZAKI Yuna, TAKEI Mina, HROSHIMA Nozomi, LEE Yunmi, PAO Wannu, Linda DENNIS (Faculty)

鳥羽市立海の博物館 ギャラリー

〒517-0025 三重県鳥羽市浦村町大古 1731-68
開館時間 9:00—16:30 (入館は閉館の30分前まで)
入館料 大人 800円 大学生以下 400円
アクセス JR・近鉄「鳥羽駅」より、タクシー約20分/市営かもめバス約40分
問合せ 用: 0599-32-6006
海の博物館 <http://www.umihaku.com>
Toba Sea-Folk Museum Gallery
1731-68 Ogitsu, Uramura-cho, Toba City,
Mie Prefecture, Japan
Inquiries TEL: 0599-32-6006
Access: Approx. 20min. by taxi/
40min. by municipal Kamome bus from JR・Kintetsu Toba Str.



関連イベント(予約不要)
*オープニング・イベント
2026年1月24日(土) 11:00-12:00
*本の出版イベント
2026年3月7日(土) 13:00-14:00
Related Events (no reservation required)
Opening Event: 11am-12pm, Jan 24 (Sat), 2026
Book Launch Event: 1pm-2pm, Mar 7 (Sat), 2026
この活動は、女子美術大学の「プロジェクト
スタディーズ科目」と「芸術文化オープン
ゼミ1」の一環です。



女子美術大学のメンバー：
教員

国際芸術文化専攻

リンダ・デニス

学生：学部2年生

国際芸術文化専攻（9人）

尾鷲 凧

高 智佑

朱 嫻

安山 未都

内田 佳穂

王 静涵

呉 慶英子

藤田 ひかる

宮尾 友菜

洋画専攻（5人）

菊田 穂華

柴 寄 結乃

武井 海衣菜

廣島 希泉

イ ユミン（版画）

ヴィジュアルデザイン専攻（1人）

パク エンズイ

鳥羽研修：2025年10月20日（月）～10月24日（金）

●現地調査

●個人作品作り課題

学生は、海女の伝統文化や海女さんと関係する海の生き物や海藻、環境問題などについて学び、相模原で個人作品を作りますした。

●グループワーク課題

展示パネルの作成 / カタログページコンテンツ作り。文章を書く、写真や視覚資料作り。展示パネルの作成。カタログ用資料の準備。

展覧会：鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト「海女と芸術文化」

場所：鳥羽市立海の博物館ギャラリー

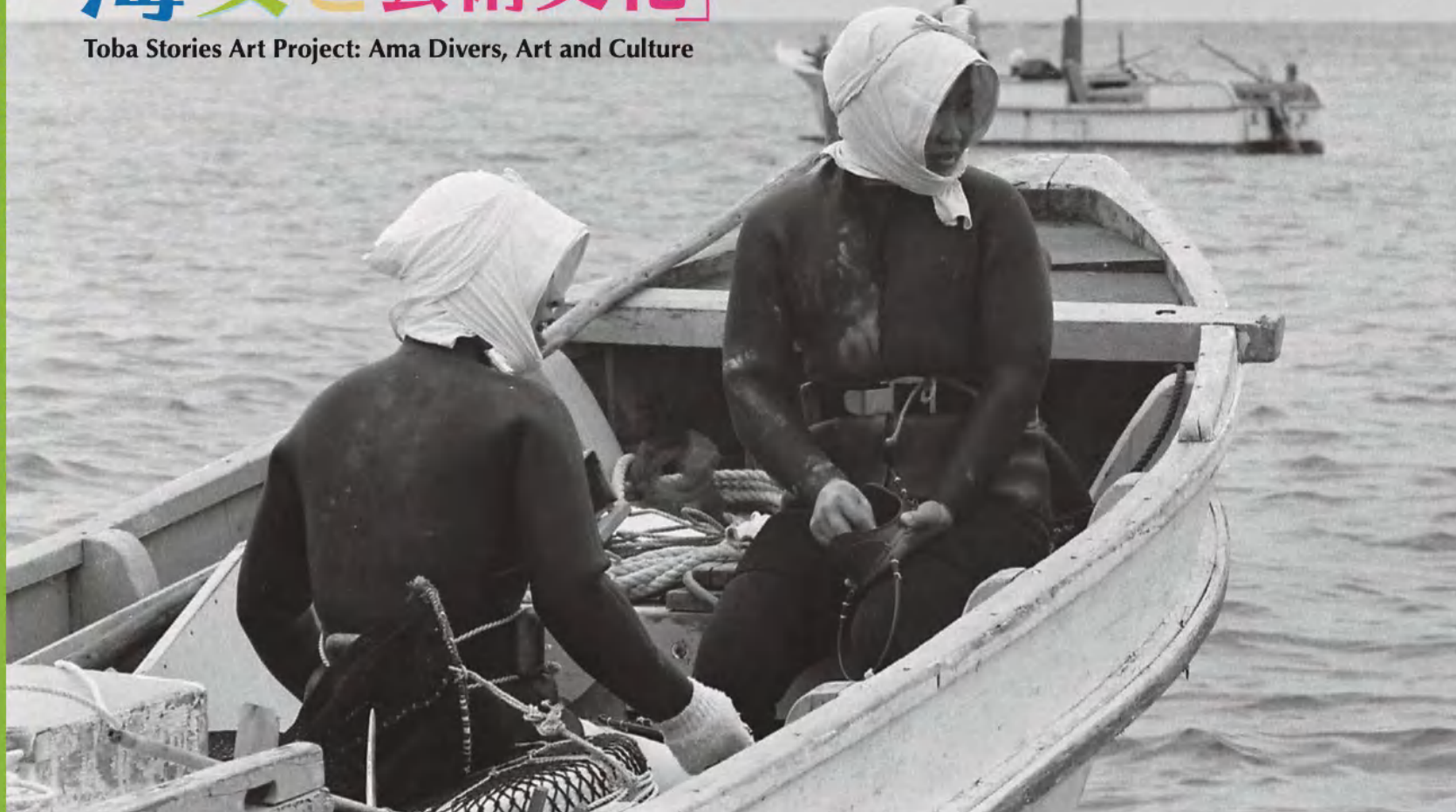
期間：2026年1月24日～3月22日

記録集：本（80ページ）2026年3月6日発行

鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト

「海女と芸術文化」

Toba Stories Art Project: Ama Divers, Art and Culture



記録集

寄付する予定：三重県内の学校と図書館、海外の図書館、他

鳥羽研修：10月20日（月）～10月24日（金）

- 一 鳥羽市小浜町：三重大学水産実験所と宿泊、鳥羽市水産研究所
- 一 鳥羽市海の博物館
- 一 国崎町
- 一 ミキモト真珠島（海女ショー）

2025年10月20日（月）

相模原キャンパスの授業後：神奈川～鳥羽へ小浜の移動。



2025年10月21日（火）

国崎でのリサーチ

9：30：オリエンテーション：

森田漁協理事、津曲町内会長、海女（15名）

顔合わせ紹介。学生は3グループ。

10：00：国崎のまちなか散策：

全員で行動。

津曲町内会長：海士潜女神社の説明→灯台→のしアワビ調整所

3グループに分かれ、各海女小屋に移動。

13：00：国崎の海女さんと学生さん

3グループに分かれる。質疑応答、移動も可能（学生5名と海女さん5名）意見交換。







2025年10月22日（水）

鳥羽市立海の博物館でのリサーチ

小浜町～海の博物館へバスで移動

バス1：ウイスタリアン行き

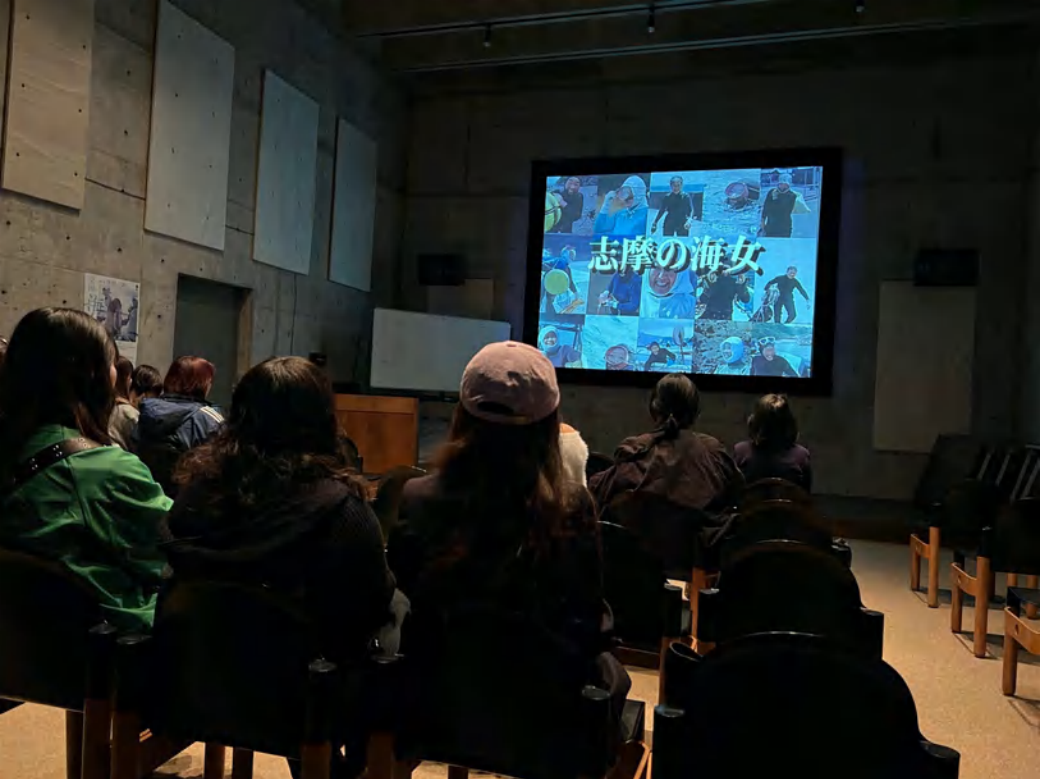
時間9:08発

乗るバス停：小浜漁協前

バス2：石鏡港行き

時間：9:37発

降りるバス停：海博(10:21着)



2025年10月23日（木）

鳥羽水産リサーチ

小浜町

8:30~9:10: 三重大学水産実験所見学（松田）

9:15~10:00: 鳥羽市水産研究所案内（岩尾）

ミキモト真珠島

案内（石川）

バス：安楽島行き

時間**10:25**発

午後：フリータイム





10月24日（金） 10時～12時

学生発表会

10:00～10:15: 挨拶と授業紹介（教員：デニス）

10:15～10:45 グループ 1 （5人）





10:45～11:15 グループ 2 （5人）

11:15～11:45 グループ 3 （5人）

11:45～12:00: 意見交換

1. 海女の基礎情報 / Basic Information about Ama

海女とは、魚釣りやアブリ・サザエ・海藻などを採取する女性の伝統のことである。
Ama are female divers who practice free diving to collect abalone, turban shells, seaweed, and other marine products without the use of oxygen tanks or other breathing equipment.

	アブリ 4月〜6/14		伊勢海老 11月
	サザエ 10/1-12/25		



展覧会：

鳥羽ストーリーズ・アートプロジェクト
「海女と芸術文化」

鳥羽市立海の博物館

2026年1月24日～3月22日



鳥羽ストーリーズ インスタグラムページ

<https://www.instagram.com/toba.stories.art.project/>

鳥羽ストーリーズ フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/toba.stories.art.project/>